岡山労災病院

令和7年10月発刊

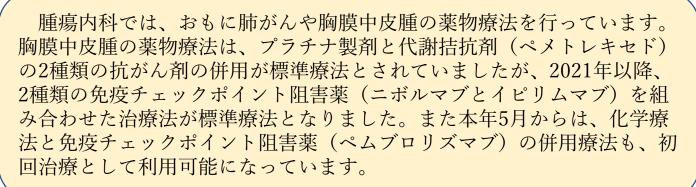
ろうさい**通信 【**Vol.11】



秋が深まり、様々な花が見頃を迎える季節となりました。地域の先生方にはますますご清栄のことと存じます。日頃より患者様のご紹介・逆紹介において大変お世話になっており、厚く御礼申し上げます。



診療科紹介「腫瘍内科」



腫瘍内科外来スタッフ



化学療法センタースタッフ



藤本伸一

岡山労災病院腫瘍内科·呼吸器内科

日本石綿・中皮腫学会副理事長

日本肺癌学会ガイドライン委員会胸膜中中皮腫小委員会委員

胸膜中皮腫

胸水をきっかけに発見されることが多い 疾患です。胸水の原因疾患は心不全、肝硬変 ネフローゼ症候群や感染症

(肺炎、膿胸、結核性胸膜炎など) 悪性腫瘍(中皮腫や肺がんなど)



胸腔穿刺の様子 (患者様の了解を得て撮影しています)

膠原病(関節リウマチ、SLEなど)など多岐にわたります。胸水を認め た場合、一般的な画像検査や血液検査に加え、胸腔穿刺を行い胸水の性 状、細胞診、培養検査、各種のマーカー(CEA、ADA、ヒアルロン酸 など)の検索を行います。これらの検査によりたいていの場合胸水の原 因が明らかになりますが、胸膜中皮腫や良性石綿胸水といったアスベス トに関連のある胸膜疾患は胸水の検査のみでは診断が困難な場合が多く、 確定診断には胸腔鏡下で行う胸膜生検が必要となります。実際に、胸水 細胞診が陰性であったことなどから経過観察となり、胸膜中皮腫の診断 までに時間がかかってしまう例を多く経験します。

当院では、胸水を指摘される例については詳細な石綿ばく露歴につ いて聞き取り調査を行い、石綿ばく露歴が示唆される患者様については 胸膜中皮腫や良性石綿胸水を念頭に、積極的に胸腔鏡下胸膜生検をお勧 めしています。現在は石綿の使用は全面禁止されていますが、岡山県南 は造船業などで過去の職業性の石綿ばく露歴を有する患者様が多い地域 です。中皮腫や良性石綿胸水などの石綿関連疾患を速やかに診断し治療 につなげ、また労災補償や救済制度についても適切な情報提供すること

が当院、当科の重要な役割であると 考えています。

原因不明の胸水を認めた場合、特に 過去の石綿ばく露歴がある場合は、 ご紹介をお願いいたします。通常の 外来診療枠(火曜・金曜)に限らず対応 するよう心がけておりますので、 ご連絡ください。



胸腔鏡検査の様子 (呼吸器外科の先生にお願いしています)

【お問い合わせ先】

所:〒702-8055 岡山市南区築港緑町|丁目|0番25号

: (代表) 086-262-0131 FAX : 086-263-2587

E-mail: kansapo@okayamah.johas.go.jp

当 : 岡山労災病院 地域連携室

